

# 進路だより

令和5年9月発行

「得意を自信に」

教頭 坂井 由紀子

去る7月22日（土）に「とやまアビリンピック2023」が開催されました。アビリンピックとは「障害者技能競技大会」のことで、障害のある人の職業能力の向上と、企業の障害者に対する理解と雇用促進を目的として開催されています。パソコンデータ入力、オフィスアシスタント、ビルクリーニング、喫茶サービスなど、7種目9部門の競技があり、富山大会で金賞を受賞した人は、全国大会に出場することができます。参加者は、特別支援学校高等部の生徒や一般の社会人など様々です。

今年はコロナによる観覧制限がなくなったため、大会の様子を見学してきました。参加者の方々は真剣な表情で競技に参加し、堂々と自分の技能を発揮していました。その技能の高さに関心させられるとともに、その様子から多くの練習や経験を重ねてきたのだろうと想像できました。

大会見学を通し、改めて、自分ができそうと思える事柄に対し、真剣に練習することでできることが増え、さらに練習を重ねることで自信につながっていくのだろうと感ずることができました。今年度は本校生徒の参加はありませんでしたが、過去には参加した生徒はいます。技能向上の1つの目標として大会参加を目指してみるとよいのではないかと感じました。

## 仕事見学会

夏季休業中に高等部福祉・サービス科2学年生徒1名と1学年生徒2名が保護者と一緒に仕事見学会に参加しました。企業の様子を見たり仕事を体験したりと、より良い学びとなりました。

[見学先] 株式会社トナミデンタルラボラトリー、特定非営利活動法人プラスワン、株式会社たきでん

### 仕事見学会に参加して

8月9日にトナミデンタルラボラトリーに行き、入れ歯と差し歯を作る仕事を見学しました。口の中に入れるものなので、ミスをせずに丁寧に作らなければならない大変な仕事だと思いました。また、石膏で型を取る体験もしました。型から石膏がはみ出ないようにていねいに入れることが難しかったけど、綺麗な型ができてとても嬉しかったです。

（高等部2学年生徒）



### 初めての仕事見学会

NPO法人プラスワンでクッキーの型抜きやアイシングクッキー作りの体験をしました。クッキーの型抜きでは、生地が柔らかかったので、力加減が難しかったです。アイシングでのデコレーションも絞り袋を絞る力加減が難しく、出しすぎやはみ出しに気を付けながら、作業をすることを頑張りました。職場の人の指示をしっかりと聞くことや、挨拶や報告などのコミュニケーションが大切だと思いました。

（高等部1学年生徒）



# インターンシップ・校内実習

高等部福祉・サービス科2・3学年は6月5日（月）～13日（金）の10日間、生活情報科1学年は6月13日（火）～15日（木）の3日間、インターンシップを、福祉・サービス科1学年は6月13日（火）～15日（木）の3日間、校内実習を行いました。事前に目標を立て、事後に振り返りや報告会を行い、生徒にとってはコミュニケーションや挨拶の大切さを学ぶよい機会となりました。

## 初めての10日間を終えて

6月5日～6月13日の10日間、「株式会社with One Aim」でインターンシップを行いました。羊かんの箱折りと箱入れ、チューリップ球根の根っこ取り、トイレ清掃などさまざまな仕事をさせていただき、私は、羊かんの箱折りと箱入れが一番やりがいを感じました。

10日間のインターンシップを終えて、事前に立てた、「報告、質問、返事を大きな声で言う」の目標を達成することができました。また、今回のインターンシップを通して、挨拶の大切さを学びました。これからは、相手に聞こえる声の大きさと挨拶ができるようになりたいです。また、時間を守っててきぱきと行動もできるようになりたいです。  
(高等部2学年生徒)



## 就職ガイダンス

8月29日（火）に本校にて、高等部福祉・サービス科3学年生徒が労働局主催の就職ガイダンスを受講しました。映像による講義で、就職や就労に関する知識や理解を深めました。

## 就職ガイダンスを受講して

講義では、新卒者の就職倍率や就職率を見て、全員就職できることや第一印象が大切であること、礼儀、コミュニケーション能力が求められていることを学びました。今回の就職ガイダンスを通して、就職について学んだことが多く、就職に向けて強い気持ちで頑張っていきたいと思いました。また、家族との生活の時間を無駄にせず大切にしていきたいです。  
(高等部3学年生徒)



## 第1回就労支援連携委員会

今年度第1回就労支援連携委員会を7月14日（金）に開催しました。外部委員4名を交え、本校の進路指導について、障害者雇用の現状と今後の展望、社会人として必要な力などについて意見交換を行いました。生徒たちが切磋琢磨できる環境作りをしていくことの大切さを確認しました。

### 〈就労支援連携委員会 外部委員〉

有限会社北砺ビルサービス 専務取締役	林 真次 氏
株式会社with One 代表取締役 所長	浅井 千春 氏
砺波公共職業安定所 職業相談第三部門 統括職業指導官	齋藤 智子 氏
砺波障害者就業・生活支援センター 就業支援ワーカー	山田 敏彦 氏

### 今後の予定（進路関係）

10月 就労支援セミナー（高等部）	1月 インターンシップ（高等部）
11月 インターンシップ（高等部） 就業体験（中学部）	2月 第2回就労支援連携委員会
12月 進路希望調査（中・高等部）	3月 就労移行支援連絡会（高等部3学年） 就職ガイダンス（高等部2学年）